



平成29年度 共学化復活 586名の新入生を迎えて

～生まれ変わる工大高校～

広島工業大学高等学校
教諭 石田 克之

はじめに

広島工業大学高等学校全日制課程は、平成29年度より38年ぶりの男女共学再開となりました。私は3月に学年主任を拝命し、準備に取りかかりました。担任、学年主任の経験はありましたが、女子生徒の迎え入れ、そして新入生586人・14クラスという未曾有のスケールに、今までにない緊張を覚えました。ここで女子生徒を受け入れての学校の変化を中心に、充実した1年間を振り返ってみたいと思います。

驚愕の入学式

4月8日(土)、春らしい温かい空気に包まれたこの日、入学式を迎えました。校内の桜並木から見事なピンク色の花びらが舞い散り、新入生の男子生徒はもちろん、38年ぶりの女子生徒を歓迎しているようでした。



MSCでの入学式

586人に及ぶ生徒、そして保護者を迎え入れた入学式は、大きな希望とともに小さなハプニングを生み出しました。

入学式はMSC(メモリアルスポーツセンター)の大アリーナで行われましたが、フロアの生徒席、保護者の移動座席も満席となりました。上階のランニングコースには、多くの保護者の来場を考慮し臨時座席を用意しましたが、こ

らも満席となりました。

大量に用意した椅子が大幅に不足する事態となりましたが、無事に式を終えることができました。

新入生オリエンテーション合宿

入学式を終え、翌週には沼田校舎において新入生オリエンテーション合宿を行いました。この合宿も忘れることができない思い出深いものとなりました。これは例年行われているもので、クラス開き、学習、レクリエーション(野外での集団活動)などがプログラムされています。

特別進学類型クラスは「学習習慣を身につける」を目標の1つとして掲げ、2泊3日の日程で延べ10時間に及ぶ学習を行いました。かなりハードな内容でしたが、学習の合間にレクリエーション(TAPや乗馬体験)をして、充実した汗を流しました。馬に触れることが初めての生徒が多く、感動した表情が印象的でした。



抜群の環境での乗馬

総合進学類型クラスは「クラスの親睦を深める」を目標の1つとして、1泊2日の日程で、クラス開きとレクリエーションを主に行いました。担任の先生により様々な工夫がなされ、瞬間にコミュニケーションがとれ互いに打ち解けていきました。



TAPでは協力をしながら...

新入生数、行程、準備物の数などが全てが規格外でしたが滞りなく実行できたのも、生徒の頑張りや教職員、関係者の方の協力のおかげです。感謝したいと思います。

生徒の感想文

「工大高校に来て良かったと確信した2泊3日であった。必ず高校生活は人生の中でも輝く時間になるだろう。どんなに苦しいことがあっても歯を食いしばって日々の生活を送っていきたい」(特進女子)

「この合宿でだからこそ学べたことが2つある。『助け合い』と『周りを見る大事さ』である。深い絆が生まれたことを生かした高校生活にしていきたい」(総合男子)

活性化するクラブ活動

女子生徒の入学により、クラブ活動もより活気づいてきました。新設されたダンス部、日本文化部は新たな風を吹き込んでいます。オープンスクールや学校祭では、これまでと一味違う一面を見せ来校者を驚かせています。

運動系では陸上部、柔道部、バドミントン部など10クラブが男女混合で、



日本文化部で花を生ける様子

青春の汗を流しています。陸上部、柔道部の女子は1年生ながら中国大会に出場を果たしました。全国の舞台に立つ日も近い状況にあります。野球部、サッカー部、バスケットボール部は女子マネージャーがクラブを支えています。

活動スペースの課題もありますが、益々の飛躍が期待できる状況にあります。



日本文化部で華道指導を受ける生徒

華やかになった体育祭

従来の種目も男女混合で行い、クラス対抗リレー(男子9人、女子2人)と長縄のみんなでジャンプ(男子15人、女子7人)は大きな盛り上がりを見せました。



女子生徒によるダンスの入場

また、全女子生徒で「ダンスダンスダンス」を披露しました。クラスでの練習、そして全体練習を重ねて、立派なパフォーマンスを発揮してくれました。見守る男子生徒、教員、保護者からは温かい拍手が送られました。

来年からも種目内容を改善し、体育祭を進化させていく予定です。



女子生徒によるダンス

検定試験状況

本校では総合類型コースにおいて「3Rs+E」システムを導入しています。生徒一人一人の学力に応じて授業を展開し、検定試験の合格を目指して取り組んでいます。1年間で大きな成果を上げました。

数学検定は入学時には1割ほどだった3級取得者が、3月には6割にもなりました。準2級も16人が取得しました。

英語検定は、1月の時点で取得生徒は3級が226人、準2級が31人となりました。2級は早くも4人の取得者を出しています。

漢字検定においても、準2級は18人、2級は1人の生徒が取得しました。

おわりに

さまざまなことが詰まった1年でした。生徒のもの凄いパワーで乗り切った1年ともいえます。しかしながら、長いようで短い高校生活です。将来に向けた1日1日が、生徒にとって内容のある教育をしていきたいと思っています。